

人権教育研究テーマシート

| | |
|---|---|
| 担当（分掌、学年部、教科等） 地歴・公民科 | 実施時期 平成 27 年度 6 月下旬の授業 |
| テーマ 基本的人権の尊重（1年生『現代社会』単元「日本国憲法・基本的人権の尊重」の中で、性的少数者について取り上げた。） | |
| 「静岡県が目指す基本的な方向性」との対応 （対応する番号に を記載する。複数選択可） 参照：静岡県教育委員会「様々な人権問題と人権学習」 | 人権に対する正しい理解を深めること 人権感覚を高めること 3 自尊感情を育てること |
| 内容 日本国憲法第 13 条幸福追求権について具体的に考える材料として、以下の資料を提示した。 導入として、写真ニュース「芸能人女性カップルが結婚式」(年 月 日)に注目。 4 人組で 新聞の 2 つの記事をよみ、感想を話し合う。 ・家族になれない厚い壁 (年 月 日): 性的マイノリティー (L G B T) 静岡市のあるゲイカップルの悩み、渋谷のパートナー証明、など ・「いない」が前提の教室 (年 月 日): 電通の調査結果「性的マイノリティーは 7 . 6 % いる」、当事者発信をしている 市の高校 2 年生 さん、など | |
| 実施後振り返って ・生徒の様子・感想・変化など 感想を見ると、多くの生徒が同性婚には「別にいいと思う」と肯定的だった。中には「分かるけどなんか嫌」という感想もあった。「幸福追求権は彼らにもあるのだから」との意見は、本質をとらえたと思う。「中学時代に性同一障害の友人がいた」と書いた生徒もいた。「その友人を含めて 3 人でよく一緒にいたが、受験に集中したくて 2 人とは離れた」とあり、苦労した体験を挙げてくれた。 ・実施した教員の感想・意見 教員の話（記事の補足）が長くなり、グループごとに感想を発表することが時間不足でできなかった。思ったよりも生徒は集中して話を聞いてくれた。「同性婚」についての討論までもっていきかけたが、それは難しかった。 | |